

DRUG

INFORMATION



2015 No. 19

平成27年7月1日発行

1. セファメジンα点滴用キット、セフメタゾンキット点滴
静注用の後発品への切替について
2. 大塚生食注2ポート100mLの手術部限定使用について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

セファメジンα点滴用キット、セフメタゾンキット点滴静注用の 後発品への切替について

3月の薬事委員会において、「セファメジンα点滴用キット 1g」「セフメタゾンキット点滴静注用 1g」の後発品への切替が承認されました。クリニカルパスの切替および生理食塩液の運用方法の関係で切替が遅れておりましたが、この度、準備が整いましたのご連絡致します。

つきましては、各製剤については**7月6日(月)**より切替を実施します。同日からの処方については切替後の後発品(下記参照)にて処方頂くようお願いします。

処方検索時には、先発品の薬品名を入力しても後発品の薬品名が表示されるようにしますので、ご活用下さい(例:「セファジン」「セファゾリン」のいずれでもセファゾリン Na 注射用 1g「NP」が表示されます)。なお、後発品には溶解液が付いておりませんので、必ず生理食塩液等を併せて処方して頂きますようお願いいたします。

	《切替前(先発品)》		《切替後(後発品)》
セファゾリン Na	 セファメジンα 点滴用キット 1g	⇒	 セファゾリン Na 注射用 1g「NP」
セフメタゾール Na	 セフメタゾンキット 点滴静注用 1g	⇒	 セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」

※注意) 上記製剤の切替直後は、処方のタイミングやクリニカルパスの登録の都合上、先発品と後発品が一時的に混在することが想定されますが、ご理解・ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

大塚生食注 2 ポート 100mL の手術部限定使用について

DI ニュース 2015 No.9 にて、「大塚生食注 2 ポート 100mL」の使用限定（前述の後発抗生剤投与時のクリニカルパスに限定した使用）についてご案内させて頂きましたが、その後、一般病棟や外来での使用による従来製剤「大塚生食注 100mL」との取り違いのリスク増大や、薬価が従来製剤よりも高額であることによる医薬品費の増大が懸念されることから、全ての病棟で使用するのではとの意見が院内で出ておりました。そのため、医薬品費適正化 WG およびクリニカルパス委員会で検討が行われ、本製剤は手術部における術中の使用のみに限定することが決定されました。

つきましては、「大塚生食注 2 ポート 100mL」は手術部において前述の後発抗生剤投与時のみに限定して使用するように変更させて頂きます。一般の病棟・外来での後発抗生剤投与時は、従来の「大塚生食注 100mL」を使用することとします。

	大塚生食注 2 ポート 100mL	大塚生食注 100mL
包装		
使用場所	手術部	病棟・外来

手術部での後発抗生剤および「大塚生食注 2 ポート 100mL」の運用につきましては、**7 月 6 日(月)**の手術セット分から切り替えることとします。クリニカルパスの登録の都合上、上記日程の前後数日間には手術部と病棟・外来の間で先発と後発の抗生剤が混在することが想定されますが、ご理解・ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理(内線 7083)あるいは注射薬管理室(内線 8312)までご連絡下さい。